

塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 5】

設問 1	1600年オランダ船リーフデ号が日本に漂着した。この船に乗っていた2国の外国人を家康は外交の相談役としたんだね。では、その2人は何人であったか。	
選択肢	1	イギリス人とポルトガル人
選択肢	2	イギリス人とスペイン人
選択肢	3	イギリス人と中国人
選択肢	4	イギリス人とオランダ人
正解		
解説		

設問 2	この時期、ポルトガルは、日本に対し、中国の生糸(きいと)の中継貿易で大きな利益を上げていた。そこでポルトガル商人の利益独占を防ぐために幕府が決めた制度を何と言う。	
選択肢	1	朱印船貿易
選択肢	2	中継貿易
選択肢	3	輸入禁止
選択肢	4	糸割符制度
正解		
解説		

設問 3	徳川家康は、東南アジアとの貿易を積極的にすすめたが、その貿易を何と言う。	
選択肢	1	近郊貿易
選択肢	2	近隣貿易
選択肢	3	朱印船貿易
選択肢	4	手形貿易
正解		
解説		

設問 4	朱印船貿易が盛んになるにつれ、東南アジアで活躍する日本人が増えた。例えば、山田長政(やまだながまさ)のように現在のタイの地方長官になるものもいたんだ。では、そのようなことから、外国に出来たものは何か。	
選択肢	1	日本人街
選択肢	2	幕府の出張所
選択肢	3	日本町
選択肢	4	日本街
正解		
解説		

設問 5	幕府は1612年にキリスト教の取り締まりを本格的に開始する。その時出されたのは、何か。	
選択肢	1	キリスト教禁止令
選択肢	2	お礼
選択肢	3	禁教令
選択肢	4	異教令
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 5】

設問 1	1600年オランダ船リーフデ号が日本に漂着した。この船に乗っていた2国の外国人を家康は外交の相談役としたんだね。では、その2人は何人であったか。	
選択肢	1	イギリス人とポルトガル人
選択肢	2	イギリス人とスペイン人
選択肢	3	イギリス人と中国人
選択肢	4	イギリス人とオランダ人
正解		4
解説	オランダ人は江戸に屋敷を、イギリス人は三浦半島に領地を与えられた。でも最終的には、イギリスは貿易から退いたんだよ。	

設問 2	この時期、ポルトガルは、日本に対し、中国の生糸(きいと)の中継貿易で大きな利益を上げていた。そこでポルトガル商人の利益独占を防ぐために幕府が決めた制度を何と言う。	
選択肢	1	朱印船貿易
選択肢	2	中継貿易
選択肢	3	輸入禁止
選択肢	4	糸割符制度
正解		4
解説	糸割符制度は、いとわっぷせいどと読む。これは幕府が、輸入された生糸を独占的に買うことができる許可書を、堺・京都・長崎の特定商人にだけ与える制度だ。これにより、取引の値段は、日本の商人が主導権を握ることになったんだ。	

設問 3	徳川家康は、東南アジアとの貿易を積極的にすすめたが、その貿易を何と言う。	
選択肢	1	近郊貿易
選択肢	2	近隣貿易
選択肢	3	朱印船貿易
選択肢	4	手形貿易
正解		3
解説	これは正式に認められた貿易船には、将軍から朱印状という許可書が与えられ、その船を朱印船と呼んだんだ。輸入第1位は生糸で、その他、砂糖や香料など、輸出品は銀が第1位だったんだよ。	

設問 4	朱印船貿易が盛んになるにつれ、東南アジアで活躍する日本人が増えた。例えば、山田長政(やまだながまさ)のように現在のタイの地方長官になるものもいたんだ。では、そのようなことから、外国に出来たものは何か。	
選択肢	1	日本人街
選択肢	2	幕府の出張所
選択肢	3	日本町
選択肢	4	日本街
正解		3
解説	日本町は、にほんまちと読む。タイやベトナムなどを中心に出来ていったんだ。	

設問 5	幕府は1612年にキリスト教の取り締まりを本格的に開始する。その時出されたのは、何か。	
選択肢	1	キリスト教禁止令
選択肢	2	お礼
選択肢	3	禁教令
選択肢	4	異教令
正解		3
解説	きんきょうれいと読む。信者発見のため、キリストやマリアの像を踏ませる絵踏(踏絵)も実施されたんだ。	